

制度財源検討会（第5回）開催のお知らせ

2007年の地域公共交通活性化再生法成立後10年超経過し、また、交通政策基本法制定(2013)からも相当経過しています。しかしながら、地域の公共交通は充実するどころか衰退が問題となっていて、交通分野だけの充実に向けての問題、課題の指摘のみならず、人口減少や新技術の台頭を見据えた新たな方策を考えなくてはならないようになりました。

そこで、大都市圏縁辺部及び地方都市の地域公共交通サービスに焦点を当て、民間の自由競争と独立採算を基本とする日本の常識(世界の非常識)を制度的に見直すことを目標にして議論を深めることが必要と考えます。それには、単に独立採算制を議論するだけでなく、運輸連合(独語圏)、総合交通局(英国)等の合意形成方策を含めた方策を手本に検討しつつ日本型の解決法を構想するべきと考え、本年3月よりそれらを論点とした検討会を開催することとし、これまで4回の議論を重ねてきました。

第5回では、広島電鉄(株)取締役交通政策本部長 仮井康裕氏をお迎えし、軌道とバスを一体化した輸送サービスの提供への取り組み状況、これに伴う新たな運賃制度への取り組み、他社を含めたバス路線の再編や運賃プール精算導入に向けた取組等についてお話を伺うこととし、引続きご参加の皆様と意見交換を行うことといたしました。

皆様には、今回の「制度財源検討会」にも奮ってご参加をお願いしたいと思います。

NPO 法人 エコエネルギーによる地域交通システム推進協会(AREEV)理事長
人と環境にやさしい交通をめざす協議会(交通まちづくりの広場)代表幹事
竹内 佑一

● 地域公共交通の制度財源検討会 第5回

日時 2019年10月25日(月) 18時30分より

場所 中央大学駿河台記念館 510教室

<http://www.chuo-u.ac.jp/campusmap/surugadai/>

講師 広島電鉄株式会社

取締役交通政策本部長兼人材管理本部長 仮井 康裕 氏

題目 「広島市における公共交通再編の取組と今後の課題」(仮)

● 参加費 1,000円(資料代)

● お申込み Eメールにてご芳名、ご所属を下記アドレス宛てにお申し込みください。

人と環境にやさしい交通をめざす協議会 小田部(コタベ)

申込先 ⇒ a.kotabe@k8.dion.ne.jp

(参考 開催経過)

第1回 2019年3月22日 「地域公共交通の制度改革の方向～欧州から学べる事学べない事」

関西大学教授 宇都宮浄人氏

第2回 2019年4月26日 「地域公共交通イノベーションの課題」

国土交通省総合政策局公共交通部交通計画課長 蔵持 京治 氏

第3回 2019年6月24日 「路線バス事業の持続可能性の確保に向けて」

(株)みちのりホールディングス代表取締役 CEO 松本 順 氏

第4回 2019年8月2日 「水戸地域公共交通網の動向と路線バス再編の課題」

水戸市市長公室交通政策課長 須藤 文彦 氏